

平成26年度 情報工学科 卒業研究発表会

場所：釧路工業高等専門学校 大講義室

日時：平成27年 1月30日（金）

09時00分～（昼休み：12時10分～13時00分）

| 発表順番 | 予定時刻 | No. | 学 生 氏 名 | 卒 業 研 究 発 表 テ ー マ | 指導教員名 |
|------|-------|-----|---------|---------------------------------------|-------|
| 1 | 09:00 | 21 | 西村 健杜 | 料理番組音声認識用言語モデルの検討 | 大貫 |
| 2 | 09:11 | 25 | 堀田 菜々子 | プログラミング教材としてのパスタ麺作りの検討 | 大貫 |
| 3 | 09:22 | 29 | 村下 裕哉 | 見せ物としてのパン焼きプログラム | 大貫 |
| 4 | 09:33 | 36 | 渡邊 唯人 | カイワレダイコン栽培の自動化の検討 | 大貫 |
| 5 | 09:44 | 3 | 石田 峻 | 区間グラフにおける影響度最大の要節点導出アルゴリズム | 本間 |
| 6 | 09:55 | 19 | 長崎 詩野 | 円台形グラフにおける全域木導出のための効率的アルゴリズム | 本間 |
| 7 | 10:06 | 33 | 山本 苑美 | 自然言語処理技術を利用した高次脳機能障害スクリーニング検査の補助ツール作成 | 本間 |
| 8 | 10:25 | 4 | 石塚 裕人 | 動く物体に対するプロジェクションマッピングシステムの開発 | 高橋 |
| 9 | 10:36 | 8 | 木村 晃貴 | 二匹のラングトンの蟻における行動パターンの解析 | 高橋 |
| 10 | 10:47 | 18 | 多田 竜之介 | 文書管理システム「Fillmit」の開発 | 高橋 |
| 11 | 10:58 | 10 | 三宮 秀登 | ARによるステレオカメラの構成支援 | 柳川 |
| 12 | 11:09 | 16 | 高橋 祐貴 | OpenSCAD用POV-Ray互換モジュールライブラリの開発 | 柳川 |
| 13 | 11:20 | 22 | 服部 龍大 | OpenSCAD と Kinect の連携による現実物体の CG モデル化 | 柳川 |
| 14 | 11:31 | 24 | 藤田 聖輝 | OpenSCADからPOV-Rayへの自動変換フィルタの開発 | 柳川 |
| 15 | 11:42 | 27 | 三上 太郎 | スマートコントローラサーバの開発 | 柳川 |
| 16 | 11:53 | 37 | 渡邊 遼太 | スマートコントローラクライアントの開発 | 柳川 |
| 17 | 13:00 | 5 | 遠藤 晏史 | モーションキャプチャを用いたバレーボールにおけるスパイクフォームの評価 | 林 |
| 18 | 13:11 | 12 | 下山 ひかる | 複数の人物が写った画像における特定人物の抽出 | 林 |
| 19 | 13:22 | 15 | 関口 育栄 | テキストからの隠喩表現の抽出 | 中島 |
| 20 | 13:33 | 23 | 藤田 直哉 | 高専関連報道記事を利用した活動傾向解析による特徴抽出 | 中島 |
| 21 | 13:44 | 2 | 荒 綾美 | 機械学習を用いた画像認識システムのAndroid上での開発 | 天元 |
| 22 | 13:55 | 9 | 小林 良平 | 強化学習結果の概念学習を用いた再構築 | 天元 |
| 23 | 14:06 | 17 | 高松 佑磨 | 教師なし学習を用いたレビューの信憑性の推定 | 天元 |
| 24 | 14:17 | 26 | 真崎 和弥 | 局所特徴量と距離画像を用いた画像認識 | 天元 |
| 25 | 14:28 | 34 | 横澤 直輝 | 通信を伴うMA強化学習におけるメッセージの解析 | 天元 |
| 26 | 14:45 | 1 | 浅野 裕也 | 競技自転車における乗車ポジションのフィッティング補助システムの構築 | 土江田 |
| 27 | 14:56 | 11 | 椎名 董 | ウェブカメラと赤外線を用いた学習支援システムの構築 | 土江田 |
| 28 | 15:07 | 20 | 波越 翔平 | 影ポインティングシステムに用いるIR発光デバイスの開発 | 土江田 |
| 29 | 15:18 | 6 | 加藤 詳汰 | C言語経験者向けラダー回路図学習ツールの作成 | 大槻 |
| 30 | 15:29 | 14 | 鈴木 理恵 | RSA法による雑音除去に関する研究 | 大槻 |
| 31 | 15:40 | 28 | 向館 鷹 | RSA法を用いた音声成分の除去 | 大槻 |
| 32 | 15:51 | 30 | 村田 洋基 | 採譜における単音と和音の区別と特定 | 大槻 |
| 33 | 16:02 | 31 | 森田 翔 | 楽器情報抽出の精度向上 | 大槻 |
| 34 | 16:13 | 32 | 山田 玲央 | RSA法を用いた特定音の強調 | 大槻 |

※ 発表時間 7分、質疑応答 3分

※ テーマは変更になる場合があります。